



中小企業を応援するマネーセミナー2024 in 広島

～iDeCo・iDeCo+・DCを活用！より良い福利厚生を目指して～

老後の資産形成へ国の制度活用

社員の福利厚生制度の充実化に向けた資産形成を学ぶ中小企業向けセミナーがこのほど、広島市中区の広島国際会議場で開かれました。ファイナンシャルプランナーの山中伸枝さんが基調講演を行い、確定拠出年金など国の制度を活用した老後の資産形成の方法を紹介。制度を導入している自動車補修用塗料販売などを手がけるコーエイ(広島市西区)の笠井泰嘉代表取締役、社会保険労務士法人サトー(中区)の今田真吾経営執行役員を交えたパネルディスカッションもあり、約80人が耳を傾けました。



約80人が講聴したセミナー

第1部 基調講演「制度を活用して会社も社員もハッピー！」

70歳までの就業機会の確保が会社の努力義務になるなど、働き方を巡る環境が変化しています。会社には、社員が老後の経済的な不安を抱えることなく、安心して働けるよう、資産形成を支援する取り組みが求められています。

現在、国が推奨する資産形成の仕組みは主に二つあります。一つは少額投資非課税制度(NISA)。

投資した株式や投資信託などの金融商品の売却益や配当金などの運用益が非課税になります。18歳以上を条件に口座を開設して始められ、いつでも解約できます。NISAを活用し、職場の給与天引きなどを利用して積み立てる「職場つみたてNISA」もあります。

会社のメリットとしては、拠出した掛け金全額を損金として計上できます。掛け金の額は勤続年数や

役職で設定するのが一般的です。企業型DC導入企業を対象にした調査では5千~1万円が半数を占めています。

退職金給付の債務が発生しないのも会社のメリットです。会社は一般

ファイナンシャルプランナー(CFP®)
山中 伸枝さん

1993年米国オハイオ州立大ビジネス学部卒。2002年にファイナンシャルプランナー(CFP®)として独立。年金と資産運用、特に確定拠出年金やNISAの講演、ライフプラン相談を多数手掛ける。

社会保険労務士法人
サトー 経営執行役員
今田 真吾さん

確定拠出年金メリット豊富

もう一つは老後に備え

る確定拠出年金です。個

人型確定拠出年金「iDeCo(イデコ)」と企業

型確定拠出年金(企

業型DC)の2種類があり

ます。

”全額が所得控除対象
受け取り時に税優遇

“

イデコは公的年金(國

民年金・厚生年金)とは

別に給付を受けられる

私的年金制度です。加

入者が掛け金を積み立て

て運用します。掛け金は

全額が所得控除の対象

となるため、所得税や住

民税の負担が軽減し、運

用中の利益は全て非課

税になるなど、節税効果

があります。積み立てた

掛け金と運用益は受け

取り時に課税されます

が、退職所得控除や公的

年金等控除の税優遇が受けられます。

企業型DCは掛け金

があります。積み立てた

掛け金と運用益は受け

取り時に課税されます

が、退職所得控除や公的